第９回埼玉がん化学療法看護研究会 SCCNS

どうしてる？がんゲノム検査と遺伝相談ー現状と対策の情報交流

日時：2019 年 3 月 23 日（土）13：30-17：00

場所：首都大学東京荒川キャンパス　校舎棟2階　看護学実習室2　（東京都荒川区東尾久 7-2-10）

参加対象：がん関連領域の認定看護師およびがん看護専門看護師、関心のある看護師等

参加費：無料　　＊2018 年 3 月に日本看護協会認定部が定める研究会参加実績の証明書（3 点）を発行します

＊今回は全参加者に宿題（セッション2課題）がありますので、参加希望者は福井にご連絡ください

13：30-セッション1　**がん薬物療法とゲノム検査と遺伝相談**

13:30-14:00　**福井里美（首都大学東京）「がんの発症メカニズムの基本とがんゲノムマーカーの意味」**

14:00-14:45　**新井敏子　がん看護 CNS（和洋女子大学看護学部）**

「がんゲノム検査とがん家族性遺伝カウンセリングの体制づくりと対応の実際」

15：00- セッション2　**各施設の現状と課題の情報交換**参加者は①②を A4裏表にまとめて提示

① 自施設で既に行われているがんゲノム検査：実施部署、対象遺伝子マーカー、病理および血液検査の外注先はどこか、どのような状況の患者に検査をしているか、今後の対応予定、課題等

② がんゲノムパネル検査を希望する患者への対応の現状・予定

＊17：30～19：30 懇親会にもぜひご参加ください

埼玉がん化学療法看護研究会（Saitama Cancer Chemotherapy Nursing Seminar）　事務局

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10 首都大学東京健康福祉学部看護学科　福井研究室内　satomif@tmu.ac.jp

世話人代表：福井里美（首都大学東京 成人看護学領域）

世話人：新井敏子（和洋女子大学看護学部 成人看護学領域）玉木秀子（埼玉医科大学国際医療センター）

前原みゆき（埼玉県立精神医療センター）　葛貫由香（新座志木中央総合病院）　宮川瑞代（埼玉県立がんセンター）